文　化　財

1　令和７年度　主要な事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財を通して、先人たちの優れた生きざまを学びとり、あるいは環境の巧みな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そして子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨に則り、文化財の保存と活用を図るために調査・指定・登録・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

⑴　埋蔵文化財発掘調査

宅地造成事業など公共・民間の各種開発等に伴う事前審査や発掘調査を実施し、遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる令和７年度の調査計画は次の表のとおりである。

	遺跡名・次数	時　代
1	大友氏館跡第53次	戦国
2	賀来中学校遺跡第８次	弥生～古墳

⑵　文化財保存整備事業

①　史跡大友氏遺跡保存整備事業

事業者　大分市

史跡大友氏遺跡整備基本計画（第１期）に基づき、短期整備として令和２年３月に「大友氏館跡庭園」の整備を終え、６月５日より一般公開を行っている。

現在、中期整備のための基本設計を進め、併せて歴史公園予定地の公有化及び基盤整備を行う。

令和７年度の予定

・史跡大友氏遺跡整備基本設計（建物部分）
・史跡大友氏遺跡整備基本設計（公園部分）
・旧市道顕徳10号線撤去事業

大友氏館跡庭園

②　国指定史跡大分元町石仏保存整備事業

事業者　大分市

大分元町石仏覆屋改修後の環境モニタリング及び凝灰岩試験体を設置しての塩類析出試験を行う。元町石仏保存整備委員会では、これらデータを基にした保存環境及び脱塩手法についての評価を行う。

③　重要文化財柞原八幡宮本殿ほか４棟保存修理事業

事業者　柞原八幡宮

柞原八幡宮本殿を含む５棟の解体及び半解体、部分修理を行う。

令和７年度の予定

第１期工事の最終年度となる本年度をもって、本殿・東西宝殿・附宝蔵・八王子社の工事が完成する。

④　県指定史跡「曲石仏付双塔（五輪塔）・磨崖連碑」保存整備事業

事業者　大分市

凝灰岩の劣化により崩落の危険性がある曲石仏の保存修理を行う。

令和７年度は、石仏保存修理に向けての課題を検討する委員会を開催し、入口西壁及び天井部の保存修理工事を実施する。

⑤　県指定有形文化財「早吸日女神社社家（小野家住宅）」保存修理事業

事業者　早吸日女神社

経年による屋根瓦の劣化や床の傾きの修理を行う。令和７年度は、屋根工事などの詳細設計を実施する。

⑥　府内城跡基礎調査事業

事業者　大分市

府内城跡の史跡整備や保全に資する基礎情報を得るため、「府内藩記録」などの文献調査を行い、府内城に関連する記事を翻刻し、報告書の刊行を進める。

令和７年度の予定

「府内藩記録」内の府内城に関連する記事を調査、選定し、翻刻作業を行う。

⑦　文化財保存活用地域計画策定事業

事業者　大分市

文化財保存活用地域計画は文化財保護法で規定される法定計画である。文化財を守る・いかす・将来の人々へ伝えていくための方針や取組を記すことを目的とする。

令和７年度の予定

大分市文化財保存活用地域計画策定協議会を開催し、計画の素案を作成する。

⑶　文化財災害復旧事業

①　県指定史跡「府内城跡」西側土塀災害復旧事業

令和５年６月30日からの梅雨前線豪雨により被災した土塀の保存修理工事を令和７年度に完了する。

⑷　各種委員会の開催

①　大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の指定、保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。

令和７年８月頃　令和８年２月頃　年２回開催予定

②　高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山のサル生息地」の適切な保全、その他の高崎山の適切な保存管理について検討することを目的とする。

第１回　令和７年７月　　開催予定
第２回　令和８年２月頃　　開催予定

③　大分元町石仏保存整備委員会

大分元町石仏の塩類風化への対策と手法の検討を行う。

令和８年１月頃開催予定

④　曲石仏保存整備委員会

曲石仏の保存修理の方針及びその方法並びに保存に関する整備方針等についての検討を行う。

第１回　令和７年８月頃　　開催予定
第２回　令和７年12月頃　　開催予定

⑤　史跡大友氏遺跡整備検討委員会

国指定史跡である大友氏遺跡を大友氏遺跡歴史公園として適切に整備し、効果的な活用方法を検討する。

令和７年６月開催・令和８年２月頃　開催予定

⑥　大友氏館跡建造物等復元整備検討委員会

大友氏遺跡歴史公園整備に伴う建造物等の復元内容について検討する。

第１回　令和７年６月　　開催
第２回　令和７年９月　　開催予定
第３回　令和７年11月頃　　開催予定
第４回　令和８年２月頃　　開催予定

⑦　おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会

大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ、世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

令和７年５月29日開催

⑧　大分市文化財保存活用地域計画策定協議会

文化財保護法第183条の３第１項に規定する文化財保存活用地域計画の作成に関し協議することを目的とする。

第１回　令和７年９月頃　　開催予定
第２回　令和７年12月頃　　開催予定
第３回　令和７年３月頃　　開催予定

⑨　大分市府内城跡の修理等検討委員会

大分県指定史跡である大分市府内城跡の保存修理及び復元に関し、総合的に検討する。

令和７年６月開催・令和８年１月開催予定

⑸　普及・愛護の啓発活動

①　大友氏遺跡情報発信事業

ア　ＦＵＮＡＩジュニア検定

郷土に対する理解と愛着を深めるため、小中学生を対象に歴史検定を実施し、合格者は表彰する。また、合格者のうち希望者を大友氏遺跡等のジュニアガイドとして養成する。

イ　大友宗麟副読本

市内の小学６年生の授業及びＦＵＮＡＩジュニア検定に活用する。

併せて、副読本をさらに詳しく説明した冊子「大友宗麟と府内のまち」を作成し、より詳しく学んでもらう。

ウ　南蛮ＢＶＮＧＯ交流館

大友氏遺跡の案内や最新情報の発信を行うため、平成30年９月30日に開館した。大友氏遺跡や大友宗麟の功績について、展示や映像等により紹介するとともに、大友氏遺跡を中心とした歴史・文化の情報発信拠点として、効果的な活用を図る。

エ　歴史教育研修

小中学校教職員対象に大友氏遺跡及び南蛮ＢＶＮＧＯ交流館にて現地学習を行う。また、大友宗麟副読本を活用した研修を行う。

②　DXによる地域文化資源の継承及び活用事業

市内に所在する有形無形の文化財・史跡・伝統芸能・貴重図書・まちなみ・景観などの文化資源をデジタル化し、デジタルアーカイブとしてweb上で保存・公開することにより、文化資源の次世代への継承と、観光・教育・産業などの分野への活用推進を図る。令和５年６月１日より「大分市デジタルアーカイブ～おおいたの記憶～」の一般公開を開始した。

③　ＦＵＮＡＩ文化遺産整備基金事業

府内地域の文化遺産の保存と整備、歴史を活かしたまちづくりの実現のために基金を創

設し、事業周知及び機運醸成を図り、文化遺産の整備を推進する。

令和４年５月より寄附金募集開始

④　文化財防火デー

昭和24年１月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため、この日を文化財防火デーと定め、文化財防火訓練を展開し、文化財愛護思想の高揚を図る。

実施予定日　令和８年１月下旬頃

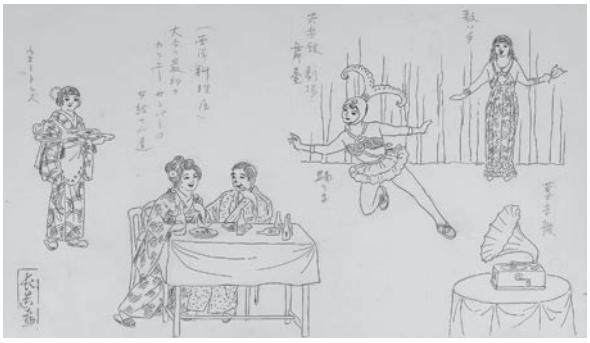
２　令和６年度指定・登録文化財

市登録有形民俗文化財

工藤長造画「大分昔風景」

登録日　令和７年３月27日

明治末期から昭和初期の風俗を描いた風俗画（1950年代以降の作画）　102点



「カフェサンパウロ」　工藤長造作

3　収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館	所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1
		電　話	097-521-4893
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第１月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12月28日～１月４日）
		概　要	鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。 令和６年度入館者数 大　人　3,106人 小　人　441人 合　計　3,547人

施設名	池見家住宅	所在地	〒870-0315 大分市大字佐野　佐野植物公園内
		電　話	なし（問合せは文化財課へ）
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12月28日～１月３日）
		概　要	江戸時代、原村・久土村を統轄する臼杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。 平成３年佐野植物公園内に移築復元。 令和６年度入館者数 大　人　4,058人 小　人　1,833人 合　計　5,891人

施設名	海部古墳資料館	所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の１
		電　話	097-524-2300　ＦＡＸ　097-524-2301
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第１月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12月28日～１月４日）
		概　要	国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館です。 平成12年４月開館。 令和６年度入館者数 団　体　1,525人 個　人　18,416人 合　計　19,941人

施設名	南蛮ＢＶＮＧＯ交流館	所在地	〒870-0025 大分市顕徳町３丁目２番45号		
		電　話	097-578-9191	ＦＡＸ	097-578-9191
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第１月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土･日曜日の場合開館） 年末年始（12月28日～１月４日）		
		概　要	国指定史跡「大友氏遺跡」の案内や最新情報の発信を効果的に行うため、大友氏館跡内に設置した仮ガイダンス施設。４つのゾーンがあり、工夫を凝らした展示や迫力ある映像等により大友氏遺跡や大友宗麟の功績について紹介するとともに、戦国時代の茶室をイメージした立体展示や当時をイメージした衣装体験が行える。 令和６年度入館者数 大　人　12,707人 小　人　4,226人 合　計　16,933人		

施設名	帆足本家酒造蔵	所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次4381番地の１		
		電　話	097-597-4649	ＦＡＸ	097-597-4649
		休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12月28日～１月４日）		
		概　要	江戸時代に日向街道沿いの「在町」として栄えた戸次本町の中心に位置しており、江戸時代の酒造工程を今に伝える蔵やその中に酒造用具が展示されている。（大分市指定有形文化財） 令和６年度入館者数 団　体　567人 個　人　2,230人 合　計　2,797人		

4　大分市歴史資料館

所在地　大分市大字国分960番地の１
電話　549-0880
FAX　549-5766

(1)　運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適応した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に出向いて体験活動の指導を行う「出張歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土資料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2)　施設の概要

昭和62年４月　開館
敷地面積　4830.00㎡　建築面積　1889.60㎡
延床面積　2576.92㎡　展示室面積　690.75㎡

(3)　展　　示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

①　１階ホール
豊後国分寺七重塔復元模型（１／10)、市内の石仏案内。

②　常設展示室
第１展示室　大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。
第２展示室　大友宗麟と中世、近世の府内。
民俗展示室　明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。

③　テーマ展示室
常設展示以外の館蔵資料を中心に年3回テーマに沿って展示。

④　子ども歴史学習コーナー
こどもたちの調べ学習に利用できる歴史本を設置している。

⑤　豊後国分寺跡の散策
七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を追体験しながらの散策が楽しめる。

(4)　企　画　展（令和７年度）

テーマ展示（令和７年度）

第１回「オオイタ・モダン」
会期　３月１日（土）～５月25日（日）
内容　明治・大正・昭和初期の様子が描かれた風俗画から、当時の大分の様子を紹介する。

展示風景

夏季展示「大分の戦争と平和」
会期　令和７年７月19日(土)～９月28日(日)
内容　軍隊や庶民が使った実物資料や写真パネルを用いて、戦争中から戦後にかけての大分の社会やまちの様子を紹介する。

特別展「生誕500年記念 ルイス・デ・アルメイダ」
会期　令和７年10月25日(土)～ 12月７日(日)
内容　戦国時代、大分の地に西洋式病院を設立し、商人・医師・宣教師として活躍したアルメイダの足跡をたどり、その影響を紹介する。

第２回「おおいたの学校」
会期　令和８年３月７日(土)～５月24日(日)
内容　戦国時代のコレジオ、江戸時代の藩校から戦後まで、大分の学校の歴史を紹介する。

⑸　各種講座（令和７年度）

講　座　名	期　　間（開催日時）		定員	内　　容	備考
ふるさとの歴史再発見・前期	５月～９月 計４回	各指定の土曜日 午後２時～３時30分	60名	文化財の情報発信と活用、戦国時代の府内に広まった南蛮文化についてなど	有料
ふるさとの歴史再発見・後期	11月～２月 計４回		60名	キリシタン遺物の考古学的研究など	有料
ふるさとの歴史再発見・古文書基礎編	５月～８月 計５回		60名	古文書の読み方講座　入門編	有料
ふるさとの歴史再発見・古文書応用編	10月～11月 計３回		60名	古文書の読み方講座　応用編	有料
ふれあい歴史体験講座 （親子と一般）	原則毎月土曜日 午前９時30分～と 午後２時～　の２回		30～60名	勾玉作り／土笛作り／埴輪作り／土偶作り／土の鈴作り／織物作り／土面作り／籐芯かご作り／土器作り／火起こし明るさ体験　など	有料
夏休みジュニア歴史探検 （小４～中学生）	８月７日（木） 午前９時30分～午後３時30分		30名	小中学生を対象に、史跡をめぐる歴史探険などの活動を実施する	有料
展示解説講座	開催期間中の日曜日 午後２時～		各30名	展示品を解説し、会場を案内するテーマ展ごとに各１回開催	無料

⑹　利用案内

開館時間　午前９時～午後５時
（入館は午後４時30分まで）
休館日　毎週月曜日（祝日の場合は開館）
ただし、毎月第１月曜日は開館し、翌火曜日が休館（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
年末年始（12月28日～１月４日）
観覧料　大　人　210円（団体150円）
高校生　100円（団体50円）
中学生以下　無料
※団体は20名以上
※特別展開催中は別料金になることがある
※令和７年10月１日から使用料改定予定
講座室　第１講座室　　１時間　160円
第２講座室　　１時間　110円
※一室として利用することも可
※冷暖房を使用する場合は４割増しとする
※令和７年10月１日から使用料改定予定
交通機関　ＪＲ久大本線　豊後国分駅下車
徒歩２分

⑺　利用状況

①　利用者数

年　度	入　館　者		講座室等利用者		合　計
	大　人	小中高生	大　人	小中高生	
令元	9,798	9,268	10,837	14,530	44,433
令２	5,495	5,101	3,731	5,409	19,736
令３	8,801	4,627	10,006	5,419	28,853
令４	5,455	5,458	8,040	7,398	26,351
令５	6,426	6,068	10,962	8,762	32,218
令６	7,667	6,332	10,900	7,845	32,744

②　利用状況（令和６年度）

区　分	観　覧　者		講座室利用者		移動講座	合計
	個　人	団　体	一　般	講座・体験		
大　人	5,946	1,721	9,033	1,663	204	18,567
中高生	193	67	2,024	5,291	530	14,177
小学生	854	5,218				
合　計	6,993	7,006	11,057	6,954	734	32,744

③　各種講座参加者数（令和６年度）

講座名		延回数	参加者数
ふるさとの歴史再発見講座	前期コース	４回	151人
	後期コース	４回	149人
	古文書入門編	５回	144人
	古文書応用編	３回	64人
ふれあい歴史体験講座		20回	1,176人
ジュニア歴史探検		１回	16人
体験講座		２回	32人
展示解説講座		２回	22人
合計		41回	1,754人

④　企画展入館者数（令和６年度）

名称	期間	入館者数
令和６年春季テーマ展示　『大分と蹴球』	４月１日（月）～５月26日（日） （開館日数　48日間）	1,538人
令和６年夏季展示　『大分と戦争』	７月６日（土）～９月23日（月） （開館日数　67日間）	3,973人
令和６年特集展示『光と紫～描かれた源氏物語～』	10月５日（土）～12月８日（日） （開館日数　56日間）	4,516人
令和７年春季テーマ展示『オオイタ・モダン』	３月１日（土）～３月31日（月） （開館日数　25日間）	752人

⑻　調査研究（令和６年度）

①　令和７年度（第41回）特別展調査

令和７年度の特別展「生誕500年記念 ルイス・デ・アルメイダ」の予備調査を、東京・長崎・福岡・熊本で行った。

②　令和６年夏季展示調査

令和６年の夏季展示「大分の戦争」の資料調査として令和３年度に寄贈された「硫黄島陣中日誌」について解読等の調査を行った。

③　市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査

資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

⑼　資料収集（令和６年度）

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。令和６年度の主な収集資料は以下のとおりである。

①　購入資料（令和６年度）

・南蠻寺興廃記

②　寄贈資料（令和６年度）

・銃創　１件
・記念写真帖　１件
・下士官兵身上明細簿　１件
・病馬収容所　戦闘業務詳報　１件
・第１期作戦戦闘業務詳報　１件
・特務戦観察　情報記録綴　１件
・未教育兵連名簿　１件
・情報記録綴　１件
・聚報　１件
・碇山古写真　１件
・出征の幟　１件
・従軍証明書　１件
・手記　１件
・別大電車　１件
・観光バス案内シリーズ　２件
・日の丸（軍歴）　１件
・軍事郵便　４件
・布団表（旧出征幟）　１件
・模範兵講習録　１件
・軍服１（厚手）　１件
・軍服２（通期）　１件
・軍服３（コート）　１件
・モンゴル抑留記　１件

⑽　刊行物（令和６年度）

①　資料館ニュース　No.132、133

②　令和７年度　大分市歴史資料館総合案内